

第10号様式(第2条関係)(日本産業規格A列4番)

港湾運送引受け実績報告書( 年 月)  
(船内荷役、はしけ運送、沿岸荷役、いかだ運送)

あて 住所  
港 事業者名  
代表者名(役職名及び氏名)

	委託者	輸・移入、輸・移出の別	取扱貨物量 (トン)
直請	荷主	輸・移入	
		輸・移出	
		計	
	船舶運航事業者	輸・移入	
		輸・移出	
		計	
合計	輸・移入		
	輸・移出		
	計	( )	
下請	関連下請の関係にある一般港湾運送事業者	輸・移入	
		輸・移出	
		計	
	その他の一般港湾運送事業者	輸・移入	
		輸・移出	
		計	
	港湾荷役事業者、はしけ運送事業者又はいかだ運送事業者	輸・移入	
		輸・移出	
		計	
	合計	輸・移入	
		輸・移出	
		計	
総計	輸・移入		
	輸・移出		
	計		

備考

- この報告書は、港湾荷役事業者(港湾荷役事業の許可を受けた者をいう。)、はしけ運送事業者及びいかだ運送事業者(いかだ運送事業の許可を受けた者をいう。))が、港湾運送の種類及び港湾ごとにそれぞれ作成し、当該作成に係る港湾運送の種類を報告書の名称の下の( )内の該当する港湾運送を [ ] で囲むことによつて示すこと。
- 取扱貨物量は、港湾運送事業法施行規則第11条の6に規定する算出方法により算出し、小数点1位以下を4捨5入して、整数で記入すること。
- 直請の欄の( )内には、直請した貨物量のうち自営した貨物量の占める割合を百分率(%)で記入すること。
- 関連下請の関係にある一般港湾運送事業者の欄には、港湾運送事業法第16条第2項の規定により一般港湾運送事業者が自ら行つたものとみなされる行為に係る取扱貨物量を記入すること。